

留学先大学： グラーツ大学  
 留学先での所属学部・研究科： 人文学部  
 留学先での在籍身分： 交換留学生  
 留学期間： 2012 年 9 月～ 2013 年 7 月  
 神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部  
 学年（出発時）： 3 回生  
 本報告書記入日： 2012 年 10 月 25 日

## 出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

Facebook、メールで以前留学していた人や、留学中の他大学の学生と連絡を取って集めた。また必要書類等に関しては、オーストリア大使館のHP (<http://www.bmeia.gv.at/jp/botschaft/tokio/ratgeber/ihre-reise-nach-oesterreich/rechts-und-konsularangelegenheiten/aufenthaltsbestimmungen.html>) やこの (<http://www.interq.or.jp/tokyo/ystation/austria.html>) ページを参考にした。

## 住居について

- ・住居のタイプ：  大学寮  アパート  ホストファミリー  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- 住居（寮，アパート）の名前：
- ・部屋の種類：  一人部屋  二人部屋  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・ルームメイト：  現地学生  留学生（出身国： アメリカ ）  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・どのように探しましたか。：  大学の斡旋  自分で探した  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・大学までの通学時間・手段： \_\_\_\_\_ 約25分，自転車
- ・住居の周りの環境はどうか。：

非常に静かで落ち着いており、歩いて10分ほどのところにスーパーもあって非常に生活しやすい。ただ、学校や中心街からは少し離れている。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

自炊

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

住居に関しては問題なかったが、インターネットの接続と家賃の払い方に関して情報を後で集める必要があった。

## 大学の授業について

### 1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：  出発前  到着後
- ・履修登録の方法：  On-line  International Office等の仲介  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：  無し  有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：  はい  いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

## 2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Deutsch Mittelstufe 1, Niveau B1/1	Albert Eibel	1	3	21	まだ始まったばかりで十分なアドバイスはできないが、どの 授業に関してもMoodleを使うことに慣れておいた方がいいよ うに思う。
2	Deutsch, Sprachkompetenz 1.Niveau B1	Gerlinde Fasshold	1	3	16	同上
3	Einführung in die Philosophie und in philosophische Grundfragen wissenschaftlichen Denkens	Salamun Kurt	1	3	不明	同上
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

## 3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

留学生対象のドイツ語の授業：20人前後で会話を中心としたもの。成績評価は出席、宿題、中間試験、期末試験によって総合評価  
講義：まだ始まっていないので不明

## 一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00				授業			
11:00							
12:00							
13:00		授業					
14:00							
15:00					課外活動		
16:00			課外活動				
17:00				授業			
18:00	課外活動						
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

## 現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

最初のもろもろの手続きが非常に大変だった。語学研修が午前中にあるにもかかわらず、必要書類を受け取ったり提出しなければならない事務所は多くの場合、13時程度までしかあいていないことが多いのでそれを踏まえてこちらに来るタイミングとこちらに来てからの計画を立てておくべきだったと思う。

日本の他大学もグラーツ大学に交換留学生を派遣しており、彼らは2月から一年間滞在しているので、神戸大学と半年ずつかぶることになる。そのため彼らの助けも借りることができたので非常にスムーズにさまざまな手続き等が進んだ。

また、日本で課外活動として行っていた合気道の関係でネットワークができ非常に助かっている。特に今回の留学の目的が語学力の向上ということに焦点を置いているため、現地の人と交流する場として非常に有益なものとなっている。さらに日本でお世話になっている師範の紹介で合気道オーストリア連盟の責任者である師範とコンタクトがとることができ、その方の紹介で道場に通わせていただいているということもあって、非常に気をかけていただき、合宿や稽古会にも参加させてもらうことができています。

一方、日本人留学生との交流は最小限にして、極力現地の人と交流するようにしているが、オーストリアで活躍している日本人の人とコンタクトをとって外国での生活や外国で生活する日本人として持つ日本の問題について等、貴重な情報を得ることができている。

語学力の関係で授業をあまりとって二兎を追うものは…ということになりかねないため、少ししかとらないわけだが、そのため非常に自由な時間ができることになる。その分、留学が終わった後のことや現在の自分のことなどについて非常にゆっくりと考えることができ、その中で得るものも非常に大きなものがある。現在、こちらに来て2カ月が過ぎようとしているが、問題はこの時間の使い方であるように思う。ただただ漫然と過ごしているとあっという間に過ぎてしまうため、できるだけさまざまな活動に参加していく必要があるだろう。